

2024 年 2 月 12 日

各 位

みずほリース株式会社

Lean Mobility 株式会社

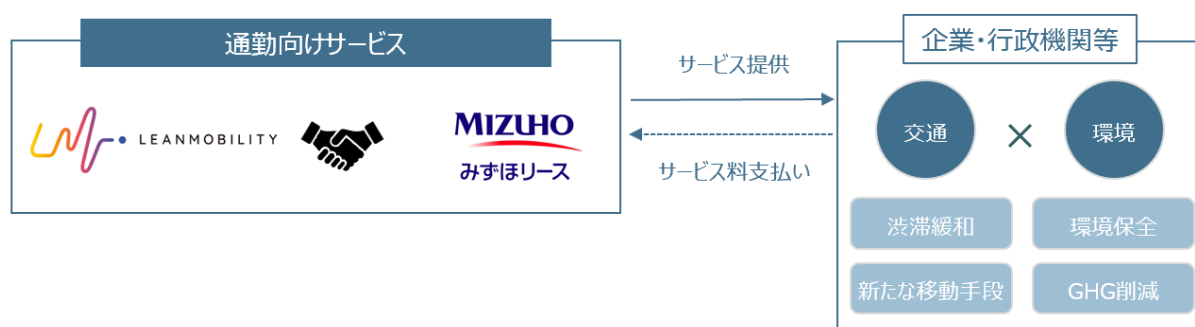
超小型電動モビリティを活用した 『通勤向けサービス』の事業化に向けた基本合意書締結について

みずほリース株式会社（代表取締役社長：中村 昭、以下「みずほリース」）と
Lean Mobility 株式会社（代表取締役社長・CEO：谷中 壮弘、以下「リーンモビリティ」）
は、リーンモビリティが製造・販売する超小型電動モビリティを活用した『通勤向けサービス』
の事業化に係る基本合意を締結し、サービス提供に向けた連携を開始いたします。

本基本合意を基に、みずほリースとリーンモビリティは、更なる価値創造に向けた連携を検討
していきます。

【通勤向けサービスの概要】

超小型電動モビリティを活用した新たな通勤手段の提供により、地域の交通利便性の向上およ
び環境負荷の軽減を目指します。



◆ご参考

【背景】

日本政府は、「2050 年カーボンニュートラル」の実現に向けた取り組みの一つとして、電動車
の普及を推進しています。今後は自動車だけでなく、フォークリフトや建設機械、船舶といった
様々な電動モビリティの普及が予測されます。

超小型電動モビリティは、高い環境性能と操作性を併せ持つことから、地域の新たな移動手段
としての普及が期待されています。

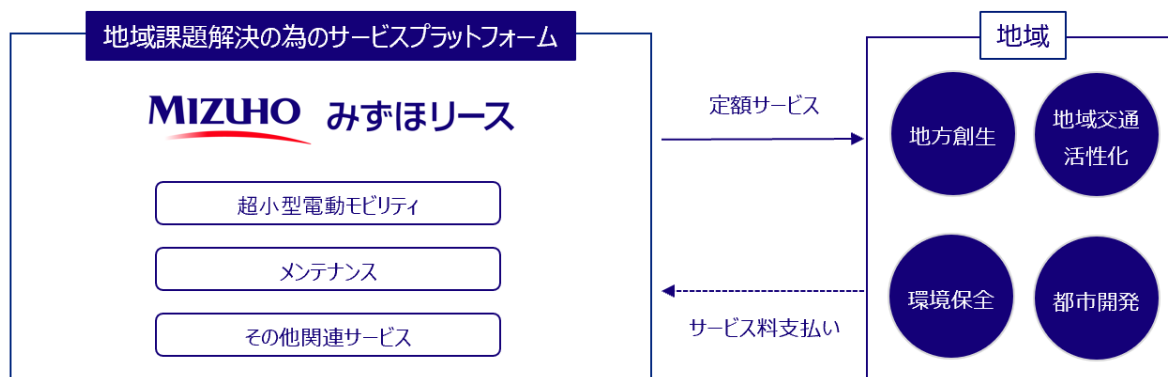
みずほリースは、「サステナブルな社会のクリエイター」をビジョンとして掲げ、お客さまを
取り巻く社会的課題・事業課題に対し、金融の枠を超えた価値共創のパートナーとして解決に導
く、マルチソリューション・プラットフォームへと進化することを目標としています。

【みずほリースの取り組み】

みずほリースは地域の交通インフラや環境保全といった課題に対応する「地域課題※1解決の為にモビリティサービスプラットフォーム」の構築を目指し、持続可能な地域の共創を推進します。

※1:地域課題の具体例：地域としての脱炭素の推進、車体価格や燃料費など車両保有コストの高騰、駐車スペースの不足、渋滞問題の緩和、公共交通インフラの衰退

【地域課題解決のためのモビリティサービスプラットフォームの概要】



【リーンモビリティの取り組み】

革新的な都市モビリティエコシステムの構築

リーンモビリティは、Lean3を単なるハードウェア提供にとどめず、日常生活での使いやすさ、導入のしやすさ、さらには移動そのものの魅力を大きく向上させる包括的なサービス・事業モデルの開発※2に取り組んでおります。当社は、このエコシステムを構築していくために Lean3 の B2C 展開に先駆けて、民間企業(B2B)から行政(B2G)まで幅広いパートナーとの協業を開始していきます。

※2:包括的なサービス・事業モデルの例：企業と従業員双方にメリットをもたらす通勤パッケージ、観光地やリゾート施設での導入、駐車場事業者との連携、スマートフォンアプリとの連携、シェアリングモデルの構築、ユーザー体験に基づいた継続的なサービス開発等

【超小型電動モビリティ『Lean3』写真】



【会社概要】

みずほリース株式会社

会社名 : みずほリース株式会社
所在地 : 東京都港区虎ノ門一丁目 2 番 6 号
代表名 : 代表取締役社長 中村 昭
設立 : 1969 年 12 月 1 日

Lean Mobility 株式会社

会社名 : Lean Mobility 株式会社
所在地 : 愛知県豊田市西広瀬町川原田 519 番地 2
代表名 : 代表取締役社長 谷中 壯弘
設立 : 2022 年 6 月 13 日

【お問い合わせ先】

みずほリース株式会社

経営企画部 TEL 03-5253-6540

LeanMobility 株式会社

ファイナンス・事業提携担当 佐竹 Email : hirosatake@leanmobility.net

営業担当 高谷 Email : hiroshi_takaya@leanmobility.net

以上